

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、シリア情勢を巡る地政学リスクの高まりが意識されているものの、商品市況の復調もあってリアルの買戻しが優勢となり、3.37台半ばで取引を終えた。トランプ大統領はシリアに対する軍事行動を検討していると報じられている他、自身のツイッターにも同様の内容を示唆する投稿を行っている。また、FRBは昨日FOMC議事録を公表(3月20-21日開催分)。「経済見通しが強まっている他、インフレ率が中期的に2%に回復する自信が深まっている」とし、引き締めペースが今後加速する可能性が確認できる。

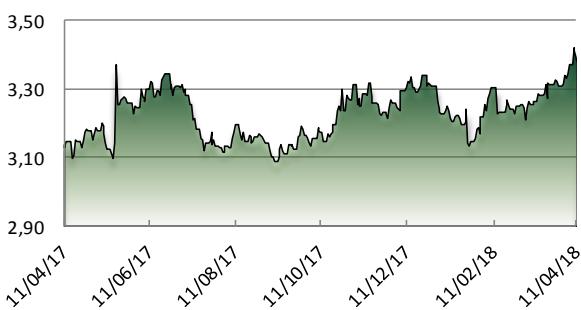
Goldfajn中銀総裁は昨日、記者団との電話会議において、「グローバル経済の変動に十分対応できるだけのバッファーをブラジルは備えている」と発言。特に、豊富な外貨準備とスワップを通じた介入がその手段となり得る、との見解を示した。また、①最近のグローバル経済の変調は、貿易摩擦によってもたらされた、②グローバル経済が将来に亘って安定的に推移するとは考えていない、③同国金融政策の方針は、次回会合で適切な金融緩和を継続した後、一時的に緩和政策を中断するというものである、④同国の改革が止まることはない、などと語った。なお、Globo紙が報じたところによると、低位で留まっている期待インフレ率を踏まえ、経済当局者は2021年のインフレ目標値を3.75%へ引き下げるなどを検討している模様(19年と20年については、それぞれ4.25%、4%と従来目標を据え置く)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月10日	4月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,4089	3,3747	-1,00%	3,65%	3,1210	3,4356
	対円	JPY	31,43	31,65	0,70%	-3,55%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,2149	4,1725	-1,01%	4,12%	3,8531	4,2472
円	対ドル	JPY	107,20	106,79	-0,38%	-0,03%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	132,46	132,08	-0,29%	0,47%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.510	85.246	0,87%	-1,30%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	168,50	166,34	-1,28%	13,37%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,85	9,78	-0,71%	2,09%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,28	6,26	-0,24%	-2,95%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3390	2,3390	0,00%	11,98%	2,3390	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	197,11	198,83	0,87%	1,89%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

